

ほけんだより

9月号



令和7年9月1日
アンジェリカ東品川保育園
看護師 山崎志帆

9月9日は「救急の日」です。救急とは、急なけがや体調不良の手当てをすること。この機会に、けがを防ぐために気をつけることをご家庭で話し合ってみてください。また、救急箱も要チェックです。

子どもの事故を防ぐヒントは「ヒヤッと」にあり

子どもがけがをしそうで「ヒヤッとした」ときこそ、次の事故を防ぐチャンスです。「無事でよかった」とすませるのではなく、なぜヒヤッとしたのか見直しましょう。

①「ダメ!」「危ない!」 は「そこが危険」のサイン

子どもをしかって制止するよりも、ものの置き場所をかえるなど、子どもが安全に過ごせるよう環境を整えましょう。



②一度あれば二度、 二度あることは三度ある

危ないと思ったら、必ず理由や経緯を考えましょう。原因がわかれば対策がとれます。対策をしないと、大きな事故につながる危険がそのままに。



③大人もいっしょに やってみる

子どもが過ごす場所が安全かどうか、子どもの目の高さでチェックしてみましょう。遊具やおもちゃは、いっしょに遊んで正しい使い方を示します。



つめの伸びすぎ・切りすぎはトラブルのもと 長すぎるとひっかかりやすい

子どもの皮膚は薄いので、つめが伸びていると肌をかいたときにひっかいて傷になることがあります。また、つめが衣類などに引っかかりやすくなります。1週間に1回、つめをチェックして整えてあげましょう。

短すぎると巻きづめになりやすい

つめを短く、丸く切りすぎると、つめの両端が皮膚に食い込む「巻きづめ」になりやすくなります。

つめの白い部分を少し残して、まっすぐに切りましょう。角は切り落とすのではなく、やすりで丸く整えます。



保育園からのお願い

9月30日で乳幼児医療証の有効期限が切れます。保育園内のけがや病気で病院を代行受診する際に必要になります。また、保険証のマイナンバーカードとの統合と新規発行停止に伴い、今年度から保険証と医療証のコピーの預かり方が変更となります。**マイナ保険証は重要な個人情報が含まれるためお預かりはいたしません。9月上旬に保険証情報を記入していただく書類を配布いたします。そちらの記入と品川区より届いた新しい医療証のコピーの提出を9月中にお願いいたします。**なお、古い医療証のコピーはこちらでシュレッターで廃棄させていただきます。(今年4月入園の方は記入方法に変わりありません。)

ほけんの行事

8~12日…身体測定

19日…0歳児健診